

『鳥取県の「教育に関する大綱」』改訂素案について

平成31年1月18日
とっとり元気戦略課

➤ 改訂の方向性

○PDCA サイクルを毎年回す現在の構成（第一編、第二編（毎年改訂））を継承

第一編「中期的な取組方針」、第二編「重点取組施策、数値目標」といった二部構成とし、第二編は毎年改訂することでPDCA サイクルを回す現在の枠組みを継承。

○県教育委員会が策定する「鳥取県教育振興基本計画」の内容を網羅

県教育委員会が改訂作業を進めている次期「鳥取県教育振興基本計画(H31 から5年間)」（H31.3月策定予定）の取組の方向性などについて、基本的に、すべて教育大綱に反映。

○社会状況の変化や本県教育の現状、課題等を踏まえて取組方針を設定

若者の県外流出など社会状況の変化をはじめ、学力の伸び悩みや学習指導要領の改訂、高大接続改革など本県教育の現状、課題等を踏まえて中期的な取組方針を設定。

➤ 次期教育大綱の概要

○対象期間：平成31年度（2019年度）から4年間

○構成：第一編（中長期的な取組方針）、第二編（重点取組施策、数値目標）

※第二編の数値目標は、今後策定される鳥取県教育振興基本計画との整合性を図る。

○第一編（中長期的な取組方針）

若者の県内定着・Uターン対策、少子化に伴う生徒減少、時代の変化に対応できる教育環境整備の必要性などの観点から、『「ふるさと鳥取」を支える「人財」の育成』、『時代や社会の変化に対応できる教育環境の充実』を新たに柱建てし、取組の充実・強化を図る。

(1) 学ぶ意欲を高める学校教育の推進 ～全国に誇れる学力を目指す学びの質の向上～

→[新規・拡充]県立高校の在り方検討、学力向上策の推進など

【新】(2) 「ふるさと鳥取」を支える「人財」の育成 ～郷土への愛着と誇りを醸成するふるさと教育の推進～

→[新規・拡充]ふるさと教育の推進など

【拡】(3) 時代や社会の変化に対応できる教育環境の充実 ～時代の変化に対応し、安全・安心に学べる教育環境づくり～

→[新規・拡充]外国人児童生徒への教育の充実、多様な学びの機会の確保など

(4) 一人一人のニーズに対応した特別支援教育の充実 ～個々の障がいの種類や程度に応じた教育の提供～

→[新規・拡充]ICT等を活用した学習機会の確保など

(5) スポーツ・文化芸術の振興 ～スポーツ・文化芸術に親しむ環境づくり、人財育成～

→[新規・拡充]運動部活動の在り方の検討など

○第二編（重点取組施策、数値目標）

平成31年度予算（骨格・肉付）の状況を踏まえて検討・設定する。

➤ スケジュール（案）

2019年1月 総合教育会議において次期大綱(素案)を提示

6月 総合教育会議において次期大綱(最終案)を提示

7月 次期大綱の策定

【資料1-1】<改訂素案>鳥取県の「教育に関する大綱」（2019年度策定）

【資料1-2】鳥取県の「教育に関する大綱」の改訂素案（体系図）